



●開館時間  
 月～土 10:00～21:00  
 日・祝 10:00～17:00

●休館日  
 水曜日・年末年始




〒328-0043 栃木市境町19番3号駅前庁舎1F  
 Tel 0282-20-7131 Fax0282-20-7132  
 E-mail kurara-tochigi@cc9.ne.jp  
 URL http://www.cc9.ne.jp/~kurara-tochigi



社会的問題に取り組む認定 NPO の活動について聞く

**『フードバンク』**

 認定 NPO 法人とちぎボランティアネットワーク  
 フードバンク宇都宮 **徳山 篤氏**

食品関連企業や個人から、まだ安全に消費できるにも関わらず、さまざまな理由で流通できなくなった食品を無償で引き取り、それを、生活困窮者や福祉施設・団体に無償で届ける活動のことです。

♥日時 10月5日(土) 14:00～16:00  
 ♥会場 くらら会議室  
 ♥参加費 保存のきく食品(缶詰、レトルトなど)

**パネルづくり講座**

団体紹介に便利なパネルをつくってみませんか？  
 できたパネルはくららに展示します。  
 以前にパネルをつくった団体さんも、この機会に新しい写真を入れてリニューアルしませんか？

◎日時 9月28日(土) 13:00～17:00  
 ◎会場 くらら会議室  
 ◎定員 6団体(要申込み) ◎参加費 無料  
 ◎対象 団体紹介パネルをつくりたい市民活動団体  
 ※団体の活動している写真など、パネルに盛り込む材料をプリントしてお持ちください。

◆問合せ とちぎ市民活動推進センターくらら ☎0282-20-7131 fax0282-20-7132



**【オープニング】**  
**岩舟武蔵太鼓**

**【キッズワーク】**  
 子どもと大人の学びあい！お店で  
 お仕事体験♪

**【子育てのエリア】**  
 親子の絆をより深くつなげる！  
 シオラマ・昔あそび・  
 子育てサロン

**東北応援グッズ販売**

**【くららのエリア】**  
 市民活動団体による活動  
 紹介&体験 高校生の小論文  
 コンクールの作品展示

**とちぎ協働まつり2013**  
 きせき  
**テーマは『軌跡』**  
**10月27日(日) 9:00～16:00**  
**栃木市総合運動公園に行こう！**

**【地域のエリア】**  
 食で地域をつなげよう！  
 協働まつり限定スイーツ  
 『キョードロール』販売

**【協働推進室】**  
 ふるさと栃木の良さを伝える  
 『栃守詩(とちもりうた)』展  
 親子チャレラン

**【ステージのエリア】**  
 新生栃木市の文化・  
 芸能を知り地域を一つに  
 つなげよう！

**【物販のエリア】**  
 飲食物・物品販売  
 企業PR等

**【スポーツのエリア】**  
 夢に向かってチャレンジ  
 JCカップサッカー大会・ウーヴァFC  
 によるスペシャルイベント・蔵の街  
 学童軟式野球大会・  
 テニス交流会

**【エンディング】**  
**歌う海賊団ッ！**  
 (とちぎ未来大使)

今年も！  
 協働まつりを支援する  
 協働サポートステッカーのデザインはいわむらかずお氏！  
 かんがえるカエルくんです！！くららにありますよ～！  
 ぜひ！ご協力くださいね！（1枚500円）

◆問合せ  
 とちぎ協働まつり2013 実行委員会  
 (とちぎ市民活動推進センターくらら内)  
 ☎0282-20-7131 fax0282-20-7132



**くらら利用者協議会主催 恒例！**  
**くららの大掃除！** 

**\*9月14日(土) 10:00～11:00**  
 皆さまのご協力よろしくお願い致します！



# くらしレポート 39

登録 No440

## 安全安心な歴史まちづくりプロジェクト

くらしレポートとは、くらしに登場している方々を、皆さんに広く紹介することを目的としています。  
「ウチも紹介して！」の依頼に突撃レポーター？が取材にかけつけます。  
(もろろん寄稿も大歓迎！)



国立小山工業高等専門学校が中心となり、各種機関・団体と協働で進めている「伝統的建造物群保存地区における総合防災事業の開発」プロジェクト（登録団体名：安全安心な歴史まちづくりプロジェクト）では、栃木市内に通う高校生を対象にした小論文コンクールを実施しています。テーマは、「2050年の栃木と蔵の町：安心して暮らせる町の未来像」です。エントリーした高校生は、なんと120人を超えました。7月28日(日)に、その中から17人の高校生たちの参加を得て、「まち歩きワークショップ」が実施されました。

歴史的町並みを守り伝えてきた栃木のまちは、高齢化率が40%に達し、空き地・空き家が増加するなど、町並みの維持保全や暮らしの安全安心について様々な課題を抱えています。こうした課題やまちの魅力について、大人4人のプレゼンをヒントにまち歩きで認識し、ふりかえりのワークショップで、お互いの気づきの共有と将来にむけた提案をまとめました。応募作品は、10月27日(日)の「とちぎ協働まつり」で展示される予定です。



市内9つの高校に通う生徒数は、6,550人（平成25年5月1日現在、栃木市教育委員会）。青春の3年間を過ごす栃木のまちは、もっと高校生たちが親しみやすいまちであってほしいと思います。気軽に立ち寄れる場所、学校の枠を問わず同世代が集える機会、将来の選択肢が広がる多様な経験、忘れがたい思い出。これからの栃木のまちの担い手・支え手が育まれることを期待して、高校生向けのボランティア・インターンプログラム、高校生発のイベントやツアー、高校生目線でまちを紹介するメディアなど、栃木のまちにはいろんな可能性がありそうです。（レポート 大波）

防災講座のご案内  
学悠館高校JRC部

## インフォメーション 『避難所ってどうやってつくるの？』

●避難所体験／非常食の炊き出し体験・試食／三角巾を使っの救急法など

●日 時 9月28日(土) 10:00~13:00  
●会 場 学悠館高等学校

●参加費 無料 ※要申込み(締切9/25)  
●申込み・問合せ ☎0282-20-7073 (阿部・大島)



くらの駐車場は10台程度。  
乗りあわせでお願い致します。



くらし情報紙は毎月1日発行です。

下記のところに置いてあります。

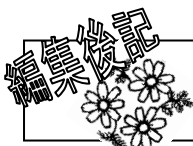


栃木市役所玄関ラック・各総合支所・各公民館・各図書館  
各文化会館・とちぎ蔵の街美術館・とちぎ山車会館・  
各児童館・各老人福祉センター・市民会館・各商工会(議所)・とちぎ  
蔵の街観光館・保健福祉センター・勤労者総合福祉センター・地域子育て  
支援センター・ファミリーサポートセンター・シルバー大学校・総合体  
育館・プラッツおおひら・ゆうゆうプラザ・県内外の市民活動センター、  
ボランティアセンター・市内協力店・くらしカウンター

※くらしホームページから情報紙の印刷もできます。  
URL <http://www.kurara-tochigi.org>

◎「登録団体からのお知らせ」(講座・イベント情報など)  
◎「くらしレポート」(団体の活動紹介) ※原稿をお待ちしています!

※くらしは、指定管理者として特定非営利活動法人ハイジが栃木市の委託を受けて管理運営しています。



◎朝夕の風に秋の気配...◎今年の夏休みはいかがでしたか?◎恒例の奈良。セミが鳴いていても、しんとした静けさを感じるのには真夏のお寺ならではの。81歳の母と一緒に歩きました◎これから秋のイベントに向けて粛々と船をこぎ出す9月ですが、まだまだ残る暑さと異常気象。夏の疲れも出る頃です。皆さま、くれぐれもご自愛くださいね!